

そのような中、助産婦職能委員が、名寄の母子保健活動に取り組んでいる保健婦さんを招いて行った研修は、意義深いものであった。

今、名寄市の母子保健活動は、子育て支援にポイントを置き、活動している。知識や情報を伝えるほか、子育ての仲間作りに力を注いでいる。仕事の殆どの時間を施設内で過ごす私達は、ともす

れば、閉鎖的な思考に陥り易く、在院日数が短い故、お母さん達の苦悩が十分に察知できません。お母さん達にも、社会資源を有効に活用する情報を、提供していなかったことを顧みて、地域への連携をどの様に強化していくかを、今後の課題と考えている。

分娩数	446名	484名	448名
市内	221名	209名	190名
市外	225名	275名	258名

#### 体重別（低出生体重）

2000～以下	7名	7名	7名
2000～2200	10名	4名	4名
2200～2400	8名	20名	14名
2400～2500	9名	21名	17名
合計	34名	52名	42名

## ふりかえり

### 4階東病棟婦長 鈴木 多恵子

私は、平成11年11月末迄4階東病棟の婦長をさせていただいていました。現在は看護部に異動となり、病棟の1年間の到達事項が中途半端になってしまいました事を反省しています。それでは、平成11年の4階東病棟を振り返ります。

#### \*病棟目標

相手を思いやり、常に安全に自分のこととして考えた実践に務める。

- 1・自覚認識する
- 1・共に協力し合う
- 1・接遇に注意する
- 1・注意深く安全に看護する

#### 1・振り返り評価し看護を展開する

年間の目標は立てたが、抽象的であった事と具体的な月単位の目標を立てていなかった事が、職員の意識づけが出来たか疑問を残すところであり、身近な小さな事を、月単位の目標にすると短期で評価し継続していくことが、出来ていったのではないかと考えます。

#### \*委員会活動

##### 1) 業務改善委員会

1カ月に1回委員会を開催し、内容としてはカーデックスの見直しや、1週間の勤務割当表の作成、検査手順の検査手順表の改正、処置伝票の見

直し等を行いました。又、病院医療機能評価に伴いクリテカルパスを取り入れることが出来るように、眼科の白内障の手術を委員会の中で、内容を煮詰めてみました。他にも病棟内の身近な細かい事を議題にあげて話し合いを行い、詰所会議に案を提起していきました。

#### 1) 看護研究委員会

看護研究委員会は、この何年間看護過程を通しての研究でしたが、今年は消化器内科では、きっても切り離すことの出来ない絶食患者さまの、口腔ケアについての研究を行いました。患者さまのニーズに合わせた含嗽水を用いて含嗽をしていただき、爽快感を味わう事と、絶食から食事が開始になった時においしく食事を召し上がって頂ける事、又ターミナル患者さまの口臭を最小限にするという事にも、つながったと思います。

#### 2) 追悼委員会

看護婦独自で行うようになってから今回は2回目ですが、12月末に行っているため、実際にどのような形式で行ったのかは確認できていません。

委員会は3委員会のみであり、その他に接遇委員会や事故防止対策委員会等、今後取り入れて行くことが必要と考えられます。

#### \*勉強会について

今年は病棟内4グループに分け勉強会グループを作りました。実際取り組んだ内容としては、

※検査に関するグループ

※糖尿病に関するグループ

※眼科疾患に関するグループ

※ターミナルケアに関するグループ

検査に関しては6月と12月に谷医師が、バックアップしてくださって講演会形式の勉強会が行われました。眼科疾患に関しては、白内障のクリテカルパスを取り入れられるように、進められました。糖尿病とターミナルケアに関しては、異動のため確認できていません。その他、医療機能評価に関する勉強会も行いました。

#### \*教育研修

勤務異動と退職に伴い、4階東病棟には臨床指導者が欠員になりました。そのため、8月末より10月始めの6週間臨床指導者研修に1名参加させて頂きました。研修の成果が発揮され、意欲的に指導にあたっています。今後も年間1名ずつでも、参加させて頂くことを期待します。

---

## この1年を振り返る

4階西病棟婦長 佐々木 律子

平成11年目標を次のように掲げ新たな1年がスタートしました。

1. 言葉づかい、対応、身だしなみに気をつけよう。
2. 良い人間関係をつくり、働きやすい職場にしよう。
3. 自ら受けたいケアを提供しよう。

4. 行ったケアを記録に反映させよう。
5. 自己啓発に努めよう。

実行可能であること、タイムリーであることを年頭に目標をたてました。各委員は病棟目標にそって、より具体的な活動計画をたて行動にうつして来ました。